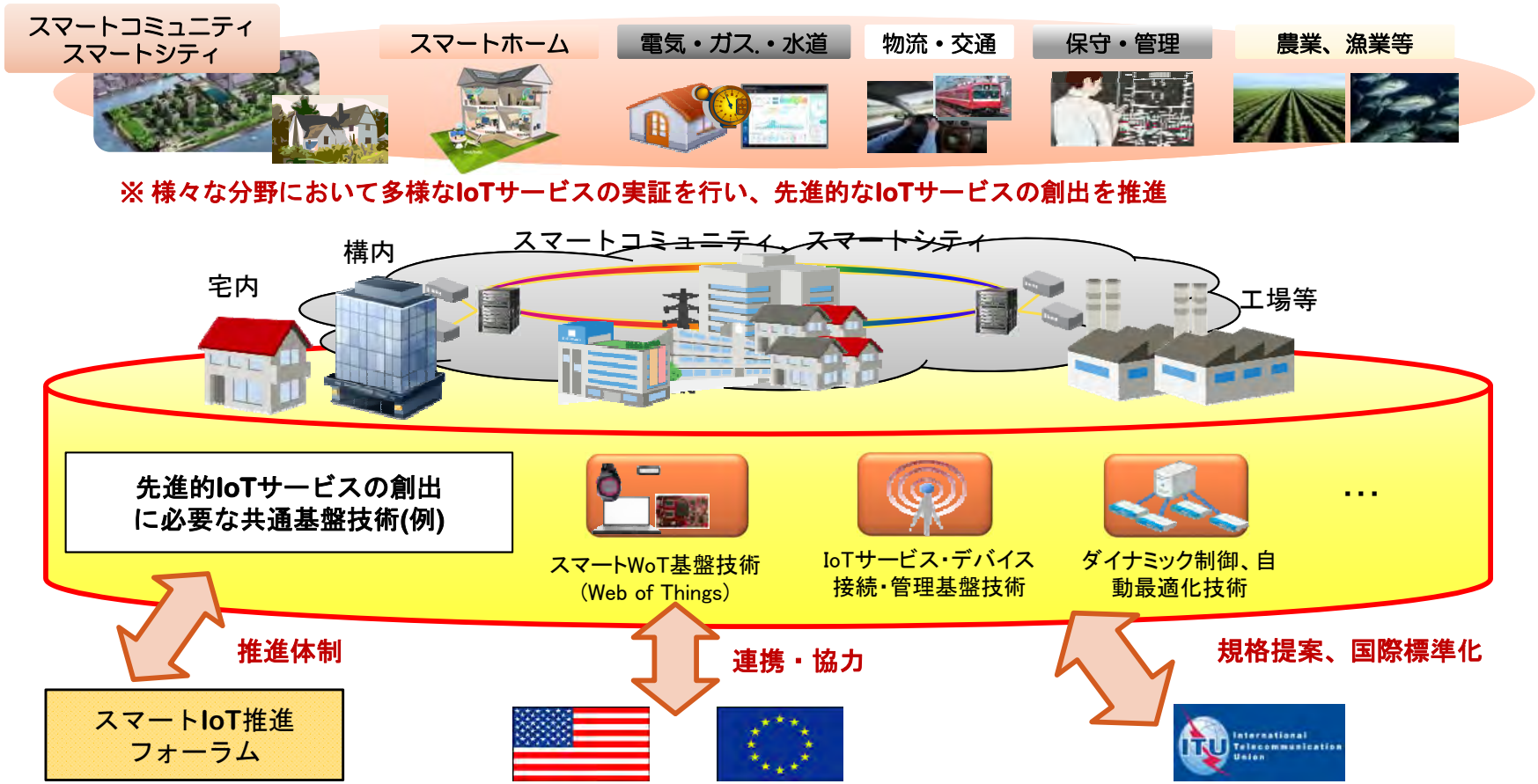
IoT共通基盤技術の確立・実証

IoT共通基盤技術の確立・実証　3.5億円（新規）

- 多様なIoT※サービスを創出するため、膨大な数のIoT機器を迅速かつ効率的に接続する技術、異なる無線規格のIoT機器や複数のサービスをまとめて効率的かつ安全にネットワークに接続・収容する技術等の共通基盤技術を確立する。

  ※Internet of Things ： センサー、家電、車など様々なモノがインターネットで繋がること。

- あわせて、産学官による「スマートIoT推進フォーラム」と連携し、先進的なIoTサービスの開発・社会実証を推進するとともに、欧米のスマートシティ等に係る実証プロジェクト等と協調して、国際標準化に向けた取組を強化する。



IoT推進コンソーシアムの概要

■ IoT／ビッグデータ／人工知能時代に対応し、企業・業種の枠を超えて産学官で利活用を促進するため、民主導の組織として「IoT推進コンソーシアム」を設立。（平成27年10月23日（金）に設立。）
■ 技術開発、利活用、政策課題の解決に向けた提言等を実施。

総　会
■ 会長
■ 副会長

運営委員会　（15名）

多様な業界（通信、メーカ、建設、化学、製薬、広告代理店等）から1,200者以上が参加
（平成28年1月現在）

技術開発WG（スマートIoT推進フォーラム）	先進的ﾓﾃﾞﾙ事業推進WG（IoT推進ラボ）	IoT セキュリティWG	データ流通 促進WG
ﾈｯﾄﾜｰｸ等のＩｏＴ関連技術の開発・実証、標準化等	先進的なﾓﾃﾞﾙ事業の創出、規制改革等の環境整備	IoT機器のネット接続に関するガイドラインの検討等	データ流通のニーズの高い分野の課題検討等

（１２月４日 第１回会合を開催）

協力　協力

総務省、経済産業省　等